

ちゅら

沖縄歌舞劇団 美は、琉球舞踊を中心に 超流派超会派での創造を目指し、 国内外に沖縄伝統芸能を発信しています。

人類にとって大切なものは、生きる喜びの源“芸能力”です。

沖縄歌舞劇団 美は、琉球舞踊界の新風となるべく設立されました。プロフェッショナルな歌舞劇団として日本全国で公演を展開するほか、海外公演も積極的に手掛けてまいりました。2000年在韓国日本大使館主催のジャパンウィーク特別招待公演を皮切りに。2001年ギリシャ公演、2002年にはアジア7カ国及び北欧4カ国公演、2003年にはアメリカ・カナダ公演と精力的に発信を続けてきました。

2017年度中米・メキシコ公演、2018年度アフリカ公演を実現し、現在世界5大陸41カ国76都市での公演実績を有しております。また、国内においては文化庁主催「文化芸術による子供育成総合事業」巡回公演を平成27年より令和3年まで7年連続採択され、国内外で広く受け入れて頂ける歌舞劇団となりました。今後とも伝統文化を大切に、未来に向かって創造性溢れる芸能力を活かした挑戦を精力的に続けて参ります。



ちゅら

沖縄歌舞劇団 美

世界5大陸41カ国76都市の公演実績

お問合せ 株式会社 CHURA 098-987-1327 FAX 098-987-1328
お申込み 株式会社 CHURA 098-987-1327 FAX 098-987-1328
〒902-0076 沖縄県那覇市与儀368-13-1F E-mail: mail@chura.good.sc

おきなわ しき うた おど たいこ おく
沖縄の四季を唄と踊りと太鼓で贈る

ていーだ はな

太陽の花



おきなわ かぶげきだん ちゅら
沖縄歌舞劇団 美

おきなわ 伝統文化を

楽しみながら体験しよう!



琉球舞踊

おきなわ 琉球がかつて「琉球」と呼ばれた一つの独立国家だった時代、
 おきなわ 琉球を代表する芸能の一つの「琉球舞踊」は、別名「宮廷舞踊」
 とも呼ばれ、特別なお客様をおもてなしする為に、創作されま
 した。「踊奉行」と呼ばれる首里の役人は、踊りや衣装、演奏にも
 常に工夫と発展を行い、今日までその技が継承されています。
 洗練された静と動を活かす艶やかな舞いに民の心情を快活に表現
 する舞い。自然に恵まれた沖縄独特の鮮やかな衣装と、三線・太鼓の
 音色は心地よく、楽しみながら沖縄の芸能をご堪能いただけることでしょう。



よつ たけ 四つ竹

マミドーマー



廃藩置県後、宮廷舞踊から下町や離島へと舞台を移し、優雅だった踊りは、庶民の生活や想いをテーマ
 に身近で革新的な舞踊へと変化していきます。同じく王朝時代から歴史を持つ、五穀豊穰や厄払いの意
 味合いを込めて演じられていた勇壮な獅子舞や、旧盆の最終日に先祖をあの世へ送り出す念仏踊りのエ
 イサーのリズムや風貌は沖縄に行かなければ、なかなか鑑賞することのできない芸能です。また、沖縄
 民謡の他、沖縄本島でも耳にすることの少ない八重山の伝統民謡なども紹介します。
 今回の公演ではこれら沖縄・八重山諸島の生きた芸能をご覧頂きます。沖縄の人々は、嬉しいときも
 悲しいときも歌や音楽を心の支えにしてきました。また、ユイマールの精神に代表されるように、お
 互いが助け合ったり、仲良くする文化が息づいています。

※ ユイマールとは、結いを意味する沖縄の方言です。誰もがお互いに信頼し合い心から支え合い
 一人一人の小さな力を出し合い助け合うという意味です。

さく ひん がいよう 作品概要

今回のプログラムでは、琉球王朝時代から
 現在まで継承・発展された沖縄伝統芸能の代表格
 といえる芸能をご覧頂きます。

プログラム

- 1 四つ竹 (古典舞踊)**
 祝儀舞踊の代表作。南国沖縄を象徴する赤い花、青い空と白
 い波をモチーフにした「花笠」をかぶり、伝統の染色技法で
 作られた「紅型」を身にまといます。手には四枚の竹を持ち、
 カスタネットのように打ち鳴らしながら、歓迎の喜びを表現し
 ます。
- 2 加那ヨ一天川 (男女打ち組み踊り)**
 愛し合う男女の愛の印である花染めの手ぬぐいをもち、軽快
 なリズムにのって恋の仕草を明るく表現した踊り。
- 3 かぎやで風 (古典祝儀舞踊)**
 祝宴の座開きとして踊られる祝儀舞踊。金銀の扇子を持ち、
 色鮮やかな衣装を身にまとう、ゆったりとした踊りです。
- 4 武の舞 (創作空手男踊り)**
 空手や古武術を取り入れた、琉球舞踊。サイやヌンチャクを
 使い、武の技を使う姿が勇壮で、優雅な舞です。
- 5 沖縄民謡**
 沖縄の古くから伝わる民謡をご紹介します。



ぶ まい 武の舞



アンガマー

し し まい 獅子舞



エイサー



カチャーシー

- 6 獅子舞 (伝統芸能)**
 沖縄各地に伝わる獅子舞は、中国から伝わったものといわ
 れ、悪霊をはらい、五穀豊穰と子孫繁栄を祈願します。頭
 と胴体で2人の人間が息を合わせて獅子を操ります。
- 7 エイサー (伝統芸能)**
 旧暦の最終日に祖先をあの世へ送り出す念仏踊り。大太鼓
 や締め太鼓を使い高揚感を演出します。
- 8 アンガマー (八重山諸島伝統芸能)**
 石垣島独特の伝統行事。あの世からやってきたお爺さんと
 お婆さんをお面をかぶり表現します。
- 9 トッバラマ (八重山民謡)**
 無形文化遺産にも指定されている八重山の名曲。愛情や生
 活の喜び、悲しみが込められています。
- 10 マミドーマー (八重山芸能)**
 クワやカマを手に、愉快でユーモラスな庶民の生活を再現
 した農耕舞踊です。
- 11 カチャーシー (伝統芸能)**
 沖縄で宴会や舞台の「締め」に踊られる簡単でポピュラー
 な舞。